

研究機関名： 富山大学競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の person 費支出に係る
活用実績報告書 (令和7年度)

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から 人件費を支出し た、所属 PI の人 数 (人)	③所属する PI につ いて、直接経費から 支出した人件費の総 額 (円)	④所属する PI につい て、直接経費から人件 費を支出したことによ り確保した財源の総額 (円)
戦略的創造研究推進事業 (JST CREST)	1	5,760,000 円	5,760,000 円
大学発新産業創出基金事業 スタートアップ・エコシス テム共創プログラム (JST)	1	2,560,000 円	2,560,000 円
難治性疾患実用化研究事業 (AMED)	1	4,392,000 円	4,392,000 円
革新的先端研究開発支援事 業 (AMED)	1	3,000,000 円	3,000,000 円
環境研究総合推進費 革 新型研究開発 (若手枠 A) (ERCA)	1	456,000 円	456,000 円
合計	5	16,168,000 円	16,168,000 円

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

- ・ 研究者に対して、直接経費から人件費として支出した額の50%相当を、「研究代表者等自身の処遇改善」として配分し、研究者の人件費に上乗せしたことにより、研究者のモチベーションアップに寄与した。
- ・ 研究者に対して、直接経費から人件費として支出した額の50%相当を、「本学の研究力向上」として配分し、以下の経費として充てることにより、研究体制の強化・充実に寄与した。
 - ① 研究者の研究を支援する研究支援員の雇用費
 - ② 当該研究の応用等に係る消耗品費等（研究経費や寄附金と一体的に活用）
 - ③ 外国人客員研究員の渡航・滞在費等

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等の URL を記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

<https://www.u-toyama.ac.jp/collaboration/seidokaizen/>